

「森のルート」旧浦幌炭鉱と山菜採りツアー

〔日時〕 2025年5月18日（日） 8時～16時

〔場所〕 浦幌町（炭山、留真）

〔会費〕 3,500円（バス代、昼食代、入泉料他）

〔参加〕 36名（一般29名、ガイド2名、スタッフ5名）

〔内容〕 帯広から貸切バスで、大正7年開鉱し昭和29年閉山した浦幌炭鉱跡を散策。2^{キロ}の市街地には、当時の写真を掲載した37基の標識が設置。ガイドの説明で、80年前にタイムスリップ。その後、炭山・留真付近で山菜採り。留真温泉到着後、温泉入浴と冷たいビール、採れたて山菜てんぷらに舌鼓。

帰途では、豊頃の「朝日堂」「ココロコテラス」「とよころ物産直売所」で、爆買い。参加者は「大人の遠足」を楽しんだ。



廃アパート前からスタート



炭鉱病院跡、玄関や基礎がある



当時、3600人が利用した商店街



炭山付近で山菜採り



留真温泉コテージで昼食



採れたて山菜をごま油で天ぷらに



写真左は、留真温泉。真ん中は、朝日堂。右は、ウドとハンゴンソウの天ぷら。